消防大学校だより

警防科における教育訓練
～現場を安全に導く指揮者・指導者を目指して～

消防大学校では、警防業務に関する高度な知識及び技術を修得させるとともに、消防活動における指揮能力や教育指導者としての資質を向上させるため、専科教育「警防科」を実施しています。令和８年度の警防科第118期では、全国の消防本部から48名が入校し、約１か月間の教育訓練を修了しました。

警防科では、講義や実科訓練に加え、学生同士の対話や交流も重視しています。また、消防活動は一人では完結しないことを踏まえ、組織として最善の活動を行うため、「人を敬うこと」「自ら考え、行動すること」を大切にした教育訓練を実施しています。

1　安全管理能力の向上

警防科では、指揮能力とともに安全管理を重要な柱としています。「声を出す」「確認する」「情報を共有する」といった基本を徹底するとともに、見落としや思い込みなど、人間の特性が判断に及ぼす影響についても取り上げています。

また、隊員相互の声掛けや確認、情報共有を通じて、安全管理に必要な組織的な対応の重要性を学ぶ機会を設けています。

2　指揮能力の向上

現場指揮に関する訓練では、情報収集、状況認識の共有及び適切な判断を重視しています。指揮者が現場の状況を的確に把握するためには、隊員等からの情報収集に加え、指示内容が正しく伝わっているかを確認することも重要であり、こうした情報共有の徹底を図っています。

指揮板を活用した図上訓練では、情報を「見える化」し、迅速かつ正確に把握・共有する能力の向上を図っています。また、ホースを題材とした訓練では、適切な資機材の取扱いと隊員への「教える技術」の習得を図っています。

「小隊指揮」では、木造・防火造建物火災を想定し、「人命危険」「活動危険」「延焼危険」を把握しながら、無線報告や隊員への指示を反復して訓練しています。また、他の学生の指揮を観察し、自らの判断を客観的に振り返ることで、実践的な指揮能力の向上につなげています。

3　総合訓練

基本訓練から小隊・中隊訓練へと段階的に進み、土砂災害救助、NBC災害、多数傷病者、街区火災を想定した総合訓練を実施しています。

机上シミュレーションによる図上訓練から実動訓練まで段階的に取り組み、訓練後には活動を検証し、課題を次の活動につなげることを重視しています。

第118期の学生は、約１か月間の教育訓練を通じて、警防業務に関する知識や技術に加え、指揮者・指導者として必要な判断力や指導力の向上に取り組みました。

今後、学生が各所属において、修得した知識や技術を日々の教育訓練や災害活動に生かし、各消防本部の組織力や地域の消防力の向上に貢献することを期待しています。

消防大学校では、引き続き、消防の中核を担う人材の育成を通じ、全国の消防力の向上に取り組んでまいります。





指揮訓練の様子

問合せ先
消防大学校教務部
TEL: 0422-46-1712

「消防研修」第116号（特集：女性消防吏員の活躍推進）の発行

消防大学校では、消防本部等における消防防災体制の強化に必要な知識･技術の向上に資するため､「消防研修」を毎年１回発行し、都道府県、消防本部等に配付しています。

今年度の「消防研修」は、当校の「女性活躍推進コース」が開講10年の節目を迎えたことに加え、消防庁が女性消防吏員の比率に関する目標を新たに設定した時期とも重なったことから、特集テーマを「女性消防吏員の活躍推進」としました。

今後、人口減少はさらに進むことが見込まれます。子育て、医療、移動手段など、地域の暮らしを支えるすべての仕組みを、従来の延長線上ではなく、新たな発想で再構築していかなければ､地域を守ることはできません。消防組織も同様であり、地域を守り、安心・安全の一翼を担う組織であり続けるためには、これまで男性中心とされてきた消防本部や消防署の運営に女性消防吏員が積極的に参画するなど、多様な視点で物事を捉える組織となっていくことが重要です。

一方、女性消防吏員の活躍推進に対する考え方や理解はそれぞれ異なりますので、全国初の女性消防長に就任された川口市消防局消防長の鈴木亜弥子氏、元厚生労働事務次官で全国社会福祉協議会会長の村木厚子氏、女性初の海上保安学校長に就任された松浦あずさ氏をはじめ、様々な分野の有識者に執筆を依頼し、多角的な視点でこのテーマを考えていただけるよう心がけました。本号を通読いただくことで、主要な論点、経緯、活動事例、経験談などを幅広く把握していただけるものと考えています。ぜひ御一読いただければ幸いです。 なお、消防大学校のホームページでもご覧いただけます。

「消防研修」第116号（特集：女性消防吏員の活躍推進）の主な掲載内容

○巻頭言

多様性を糧とする新時代の消防組織へ
―変化を恐れず、未来を切り拓くすべての人々へ―
［川口市消防局消防長　鈴木亜弥子］

○特別寄稿

女性消防吏員のさらなる活躍に向けて
［全国社会福祉協議会会長　村木　厚子］

1　記念祭記念講演会

・女性消防吏員の活躍推進
［神戸学院大学現代社会学部教授　清原　桂子］

2　寄稿

・消防本部における女性活躍推進に関する検討会報告書について
［消防庁消防・救急課］

・消防分野における女性活躍推進の意義と課題
―国際研究動向と国内実証データに基づく考察―
［日本体育大学保健医療学部教授　中澤　真弓］

・女性活躍の推進、そしてその先のゴールへ
［松山市消防局警防担当次長兼通信指令課長　間　　浩高］

・働く女性の健康管理
［関東労災病院　働く女性専門外来担当　星野　寛美］

・女性消防吏員の確保・登用に向けて
―何がそれを阻んでいるのか―
［獨協大学法学部長　大谷　基道］

・還暦を迎えた朝に
［海上保安学校長　松浦あずさ］

・女性消防吏員として歩んできた記録
［東京消防庁消防学校副校長　関　　正子］

・悔しさを原動力に　―女性職員のあり方を考える―
［座間市消防本部主査　柵木　景子］

・女性消防吏員の歩みとともに
―40年の消防人生で学んだこと―
［元川崎市消防局中原消防署長　熊谷　智子］

・消防分野のジェンダーギャップ解消に向けて
―意思決定層の同質性というリスクと、地域からの処方箋―
［株式会社WillLab代表取締役　小安　美和］

・助けてもらう勇気
―消防の現場と企業経営、そして人生で学んだ支え合う力―
［公益財団法人相模原市まち・みどり公社理事長　橋本真由美］

問合せ先
消防大学校調査研究部
TEL: 0422-46-1713